

年 組 名前：

問1

露地栽培の桃の出荷は、例年に比べ

何日くらい早いですか。

正しいものを選んでください。

「 1～2日

「 3～4日

「 1週間

「 2週間

問2

記事に出てくる桃の品種名を、

すべて書いてください。

「 」

「 」

「 」

「 」

「 」

問3

写真の農家の男性は、どんな思いで桃を収穫しているでしょうか。想像して書いてください。

.....



露地桃収穫 今年はずいぶん早い

山梨県内で露地栽培の桃の収穫が例年よりも早いペースで進んでいる。JAフルーツ山梨によると、県内では3〜4月より早く開花したことにより早く開花したことで、現在の収穫時期が早まる。JAフルーツ山梨によると、県内では3〜4月より早く開花したことにより早く開花したことで、現在の収穫時期が早まる。JAフルーツ山梨によると、県内では3〜4月より早く開花したことにより早く開花したことで、現在の収穫時期が早まる。

「ちよひめ」や「白鳳」は3〜4日早く出荷が始まり、現在最盛期を迎えている「夢みずき」や「白鳳」も同様。晩生種の「さくら」や「川中」も同様。晩生種の「さくら」や「川中」も同様。晩生種の「さくら」や「川中」も同様。

「夢みずき」を収穫する農家 山梨市上石森

県内「夢みずき」最盛期

山梨市上石森の農業小林直樹さん(67)は7日早朝、約10時の畑で夢みずき約800キを収穫した。小林さんは「糖度が高く、玉張りも良い桃ができた。収穫は時間との勝負なのでハイペースで進めていきたい」と話している。(松本飛勇馬)

また、産地である福島県や長野県で開花時期に凍霜害が発生し、収穫量が減少していることから、市場では山梨県産の桃が高値で取引されているという。

島白桃」なども早まる見通しで、JA担当者は農家に對し、収穫が遅れないよう指導している。

(2021年7月8日付 山梨日日新聞 26面)